

(株)クラウン・パッケージ
ーシ(佐光恵蔵社長)
は2月15～17日の3日
間、幕張メッセ(千葉
市)で行われた「第51
回スーパーマーケット
・トレードショー20
17」に出展した。マ
イクロフルートによる
SRP「バリットボッ
クス」や食品トレーら
のさらなる認知普及を
図るため、基本的な商
品紹介および採用事例
を展示した。

SRP「バリットボ
ックス」は、メーカー、
小売店双方がメリット
を享受できる点を強
調。食品や化粧品をは
じめとしたメーカー
は、売場の多様化によ
る購入機会アップや、

クラウン・パッケージ SRPの進化アピール

スーパーマーケット
・トレードショー
バリットボックス展示

他社製品に対する優位
性向上などのメリット
がある。小売店は店舗
での労働人口減少が予
想される中、作業性向
上、それに伴う補充陳
列コスト削減が見込ま
れバックヤードでの商
品判別も容易になる。
資材型と販促型に分
類し説明。資材型では、

内側を片段にし内容物
の転倒を抑制する「倒
れ防止片段バリット」
や、底面を傾斜させた
「前倒れ防止バリッ
ト」などを展示。販促
型では、開封後、外箱
をそのまま持ち上げて
内と外を連結し陳列す
る「バリットタイプフ
ロア什器」などを紹介
した。体験コーナーや
寸劇を交えたプレゼン
も行った。

